

いるまの企業 プチ自慢

第25回 山田食品産業(株) 人間工場

宮寺4001番地
☎2934-3121
設立 昭和55年8月
<http://yamada-udon.co.jp/>

山田食品産業(株)人間工場は、「山田うどん」(現在約170店舗)のセントラルキッチンとして昭和55年に所沢市上安松から入間市宮寺へ移転してきました。その後、昭和60年にそう菜工場、平成9年には製麺工場を新設し、昨年5月に物流部門が入間市中神から宮寺にある人間工場へ移転。製造と物流が一貫し、出来立ての製品を速やかに店舗へ届ける仕組みが完成しました。



また、昨年8月から消費者のニーズに応えるため、うどんに使用する小麦粉を外国産から、国産小麦(北海道産等)100%に切り換えます

た。小麦粉本来の風味と食感が感じられる、より一層おいしい麺が出来上がりました。消費者に喜ばれる商品を目指して、日々開発に取り組んでいます。

平成10年からは、消費者に当社の商品づくりをより身近に感じていただけるように工場見学を行っています。市内の小学生やその家族、または市外から来る方に、商品の製造過程やゆでたての麺のおいしさを体験してもらっています。工場見学を行うことで、当社の商品を知ってもらう機会を少しでも増やしていきたいと考えています。

また当社は、年末の12月28日から31日までの4日間、工場内で持ち帰り用の年越しそば、うどん、ラーメン、パンチ(もつ煮)等を限定販売しています。販売の際には従業員が、来場者への商品説明や工場内の案内等も行っていきます。昨年末には約2000組の家族や団体の来場があり、年々来場者が増えています。年末の静かな工業団地を賑わす風物詩となれるよう、毎年続けて行っていきます。これからも入間市工業会や入間市商工会の活動にも積極的に参加しながら、日本の伝統食である麺を中心に、食への愛情とこだわりをもって探求し、消費者へ「安心・安全」な製品を提供できるよう努めていきます。